

智頭町 森林組合だより

令和4年7月 No.31

☎689-1402 智頭町森林組合
鳥取県八頭郡智頭町大字智頭 1918 番地
TEL(0858)75-0075(代) FAX(0858)75-1192
木材加工センター
TEL(0858)75-0104 FAX(0858)75-1446



もくじ ☆☆☆☆ CONTENTS

1. 組合長あいさつ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (1)
2. 第35回通常総代会の開催・・・・・・・・・・ (2)
3. 令和3年度事業報告・経営状況・・・・・・・・ (3)
4. 令和4年度事業計画・・・・・・・・・・・・・・・・ (4)
5. 令和4年度組織分担表・・・・・・・・・・ (5)
6. NEW FACE ～新人紹介・・・・・・・・・・ (6)
7. 推進員協議会の中止について・・・・・・・・ (7)
8. 理事会報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (7)
9. 製品紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (8)
10. 安全対策事業（農林中央金庫助成事業）案内・・・ (8)

 JAFTA-058 JAFTA-W144	認証材を使おう 環境に配慮した森づくり	 智頭町森林組合 (0858)75-0075 製材品は木材加工センター
--	-------------------------------	--

組合長あいさつ

～ 新年度を迎え ～

平素より組合事業にご協力を頂き誠に有り難うございます。
春は、暖かくなって過ごしやすい季節でも有りますし、年度が切り替わるタイミングで何か新しい事が始まる季節でもあります。
5月28日に総代会を開催させて頂きましたが、本来であれば総代の皆様に来て頂き、盛大に開催したいところではございましたが、今年も昨年と同様に書面決議で進めさせて頂きました。長引く新型コロナウイルス感染拡大防止の為、誠に申し訳なく感じています。

ロシアのウクライナ侵略により、世界的に経済状況が大きく変わり、サプライチェーンの寸断など経済情勢は大きく変動しました。木材関連でもウッドショックにより、県内外の木材需給動向に大きく影響を及ぼしています。そのような背景ではございますが、令和3年度の事業実績として、搬出間伐では15,231 m³の材を取り扱い、作業道では45路線19,708mを開設致しました。加工事業では国産材の需要が伸びた影響により、県内外への販売に努め、製品1,302 m³を取り扱いました。また地籍事業では464haの一筆地調査を行いました。年間の組合事業の成果として、取扱高672,774千円、経常利益11,262千円を上げることが出来ました。組合員の皆様のご理解とご協力があった事業が出来ました事、本当に有難く感じています。建材は高騰、木材製品は値上げ一服、丸太は小幅高であります。森林組合として恥じない事業を実施し、きれいな山作りに努め、脱炭素に貢献して参りたいと考えています。また、森林環境譲与税の有効活用を町に呼び掛けて、智頭町の緑豊かな森林資源を守っていききたいと考えています。

最後になりますが、組合員の皆様の意見が反映されます様、役職員一丸となって一層努力して参りますので、今後共宜しくお願い申し上げます。



第35回通常総代会の開催について

議長の綾木章太郎 様



令和4年5月28日(土)「智頭町総合センター大集会室」を会場に第35回通常総代会を開催しました。

昨年と同様に、今回も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、来賓の方の出席は控えていただきました。総代の皆様には、極力書面議決書の提出のみをお願いし、出席していただいた理事・総代の方々には、検温・手指消毒のご協力をいただきました。

開会後は、大谷代表理事組合長より、長きにわたり組合の発展に多大な貢献いただいた5名の方に感謝状の贈呈がありました。

また、議事では議長に山形地区の綾木章太郎様が就任され、書面出席161名、本人出席13名、計174名で、審議いただき第1号議案から8号議案、付帯決議までを提案させていただき、原案の通り可決、承認されました。

挨拶をする大谷組合長



総代会の様子



感謝状の贈呈を受けられた皆様



林田 護 様

中澤 幸子 様

尾崎 美佐夫 様

玉木 勝美 様

岡田 久幸 様

令和3年度事業報告・経営状況

令和3年度の事業実績ですが、取扱高では、672,774千円（前年544,362千円）、経常利益では、11,262千円（前年4,624千円）を上げることが出来ました。

指導部門

長引く新型コロナウイルス感染拡大防止により、組合員との連携や情報発信等必要な各事業が実施出来ませんでした。地区座談会の開催は見合わせましたが、森林組合だよりで実施している事業の情報をお届けいたしました。

またリモート会議等で、積極的に各種研修等参加に努めました。そのほかでは新規就業に繋がるよう、近年、智頭農林高校生のインターンシップを受入れて参りましたが、卒業生1名の方を新規雇用して、現場で楽しく働いてもらっています。

販売部門

智頭材の販売促進に積極的に取り組み、ふるさと納税返礼品として、机（智頭杉）とベンチの販売に取り組みました。また林産事業では、主に森林経営計画団地を対象とした搬出間伐に取り組み、間伐から路網整備、トラック運搬まで、一連の流れの中で施業が出来る体制作りを心掛け、15,231m³の材を取り扱いました。

加工部門

営業活動の成果として大口の受注を頂き、住宅向け内外装材の取り扱いが増えました。また世界的なウッドショックの影響により、外材の代替製品の受注が増加しましたが、市場では原木が品薄となり、納期に支障ができました。一方で、燃料、電気代の高騰により、製造原価にも影響があり、収益確保が難しい一年でありました。

森林整備部門

森林経営計画団地を中心に、造林事業、智頭町美しい森林づくり基盤整備交付金事業等を活用し、事業を実施して参りました。請負事業では、循環型林業への転換といった時代の背景もあり、主伐再造林といった施業も実施いたしました。また、智頭町から委託されている地籍調査事業では、前年に引き続いて正確かつ安全に事業を実施いたしました。



令和 4 年度事業計画

令和 4 年度の実業計画ですが、指導事業、販売事業、加工事業、森林整備事業を中心に事業を行って参ります。

物価の高騰が続いていますが、木材も例外ではなく、木材市場では昨年引き続き、一般材が比較的高値で取引されている状況です。追い風になり、組合員の皆様から委託を受けた山からの木材の搬出に努めて参ります。

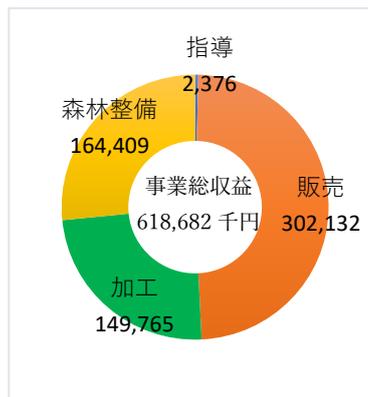
今、いろんな場面で林業が見直しされていますが、若い方にも山に着目して頂き、林業担い手の育成であったり、未利用材としての利用販路拡大、木材加工製品としての販売にも力を注いで参りたいと考えています。また可能な状況であれば、組合員の皆様との交流の場である地区座談会を開催して、その中で意見交換を行い、森林組合が持っている情報を皆様へお届けしたいと考えています。

事業計画

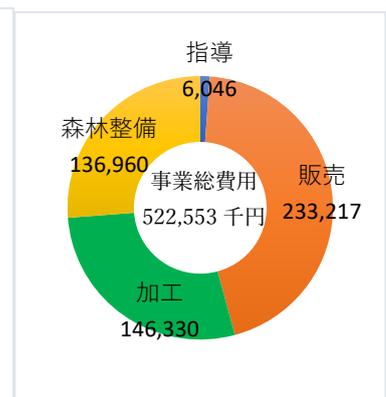
単位：千円

事業利益	10,039
事業外損益	742
経常利益	10,781
特別損益	0
当期純利益	10,781

部門別収益



部門別費用

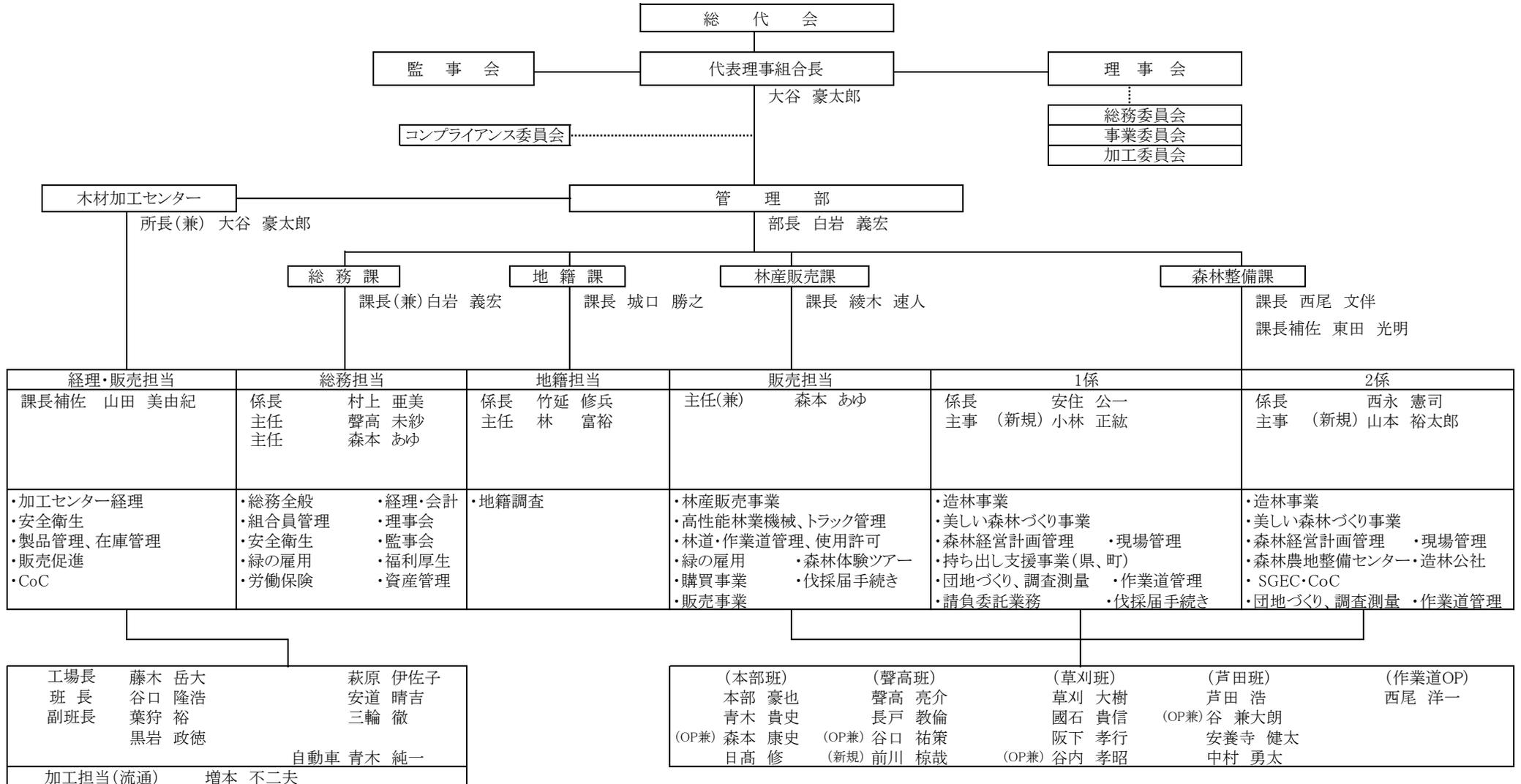


令和 4 年 4 月 1 日入組式



令和4年度組織分担表

今年度はこの体制で業務を遂行してまいります。



NEW FACE ～新人紹介～



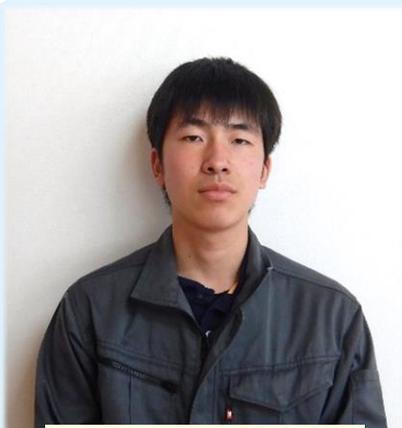
山本 裕太郎

3月より一般職員として勤務しております。
林業に関して、右も左もわかりませんが、日々の業務を通して、学びを深めてきたいと思います。
皆様のご期待に沿えるよう尽力いたしますので、どうぞよろしく願いいたします。

4月より一般職員として勤務しております。
県内有数の林業地である智頭町の林業を守るため、鳥取市から参りました。
森林所有者の方々の思いに寄り添い、現場の状況を的確に見極め、事故や怪我の無い安全な施業にする事が目標です。
今年度から始まった新しい体制の中で経験を積み重ね、高度の柔軟性を維持しつつ臨機応変に対処していきたいです。
何卒よろしく願いいたします。



小林 正紘



前川 椋哉

4月より現業職員として勤務しています。
実際に造材をしてみると、なかなか直角に切れず苦戦していましたが、先輩の指導のおかげでよくなりました。
これからよろしく願いいたします。

推進員協議会の中止について



例年恒例でした「推進員協議会」を、新型コロナウイルス感染症の終息が見えないため、昨年度に引き続き今年度も中止といたします。

日頃よりお世話になっております推進員の皆様には大変申し訳ございませんが、ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

理事会報告

令和3年度第4回理事会 12/15

出席率 100%

1. 11月末残高試算表について
2. リース物件の取得について
3. 森林整備センター分収造林契約の変更契約について
4. 年末手当の支給について

令和3年度第5回理事会 3/22

出席率 100%

1. 令和3年度決算見込みについて
2. JForest 智頭町森林組合ビジョン2030（案）について
3. 令和4年度コンプライアンスプログラムの策定等について
4. 令和4年度鳥取県森林組合連合会の賦課金について
5. 組織体制、機構改革について
6. 就業規則の一部改正について

令和4年度第1回理事会 5/12

出席率 93%

1. 令和3年度決算について
2. 令和4年度事業計画について
3. 第35回総代会の開催日時及び付議する議案について
4. 書面決議書の届出日について
5. 職員給与規程の一部改正について
6. 職員給与の改定について
7. バックハウのリース契約について
8. 軽トラ、作業車の購入について
9. ドローン解析ソフトと専用パソコンの購入について
10. バックハウ用ブレーカーの購入について

3/22 理事会開催の様子



チェーンソーなど林業機械値上げのお知らせ

ご承知の通り、鉄類、アルミニウム、プラスチック、原油など原材料の需要が世界的に高まり、物資が値上がりしている中、航空貨物や海上コンテナの不足、コロナにより生産活動は縮小しています。

林業用チェーンソーは世界情勢により、ハスクバーナは3か月以上待ち、スチールは一部の機種で入荷の目途が立たない状況となっています。また、本体、チェーンオイル、部品の値上げが実施されます。修理も行いますが部品の入荷が遅いため、時間がかかる事があります。このような状況の中、今後は盗難が予想されますので、保管場所には十分注意して下さい。

今年も暑い夏がやってきました。森林香、防虫器は、ぜひ森林組合でお買い求め下さい。どうぞよろしくお祈りします。



2022年林業労働安全性向上対策事業について

農林中央金庫より労働安全性向上対策に取り組む森林組合等を対象に、購入費用の一部助成を行っていただけます。チェーンソーを用いて作業される方など、安全装備品を購入されようと検討中の方は森林組合までご相談ください。

対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・智頭町森林組合の組合員 ・智頭町森林組合の請負業者 	
対象商品	一定の防護機能を有する安全装備品 例 <ul style="list-style-type: none"> ・チェーンソー防護ズボン ・安全靴・安全地下足袋 ・林業用ヘルメット など (対象商品のカタログがあります)	
助成率	30% (別途送料などは自己負担)	
募集期間	令和4年9月1日～令和4年9月30日 (申請準備のため9月28日頃まで締切厳守)	
注意事項	購入してからの申請はできませんので、 購入する前 に森林組合までご相談ください。	